

幼保小接続アドバイザーと一緒に考えてみませんか？ ～幼保小の円滑な接続に向けた取組を応援～



○園と小学校がつながりながら

- ・接続カリキュラム等の編成・見直しのための研修・会議
- ・互恵性のある交流会の計画（協議内容の相談）
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた指導の工夫
- ・合同職員研修、保護者研修会の計画の相談、アドバイス等

○担当課と教育委員会がつながりながら

- ・研修計画の相談
- ・園と小学校を支える取組の相談等

幼保小接続アドバイザーを派遣して、様々な取組を支援します。



市町及び
市町教育委員会が
開催する研修会



幼児と児童の交流会や
交流後の職員研修会



合同職員研修会、
接続カリキュラム編成
のための研修・会議



管理職による
幼保小連絡協議会



小学校または園における
職員研修会



授業・保育参観

幼保小の連携・接続
リーフレット(R4.2月作成)
をご活用ください。

育ちと学びをつなぐ
幼保小の連携・接続

「遊び」を通して育まれた **主体性**、身に付けた **資質・能力** を
小学校以降の学習や生活につなぎましょう！

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(P.14)を参考に、園児・児童の姿に合った実践に取り組んでほしいです。

幼児期は「遊びを通して、学びの土壌を育てる時期」に当たるため、小学校においては、学びをゼロからスタートするのではなく、幼児期に身に付けた資質・能力を生かし、伸ばしながら教科等の学びにつなげていくことが、小学校学習指導要領等にも示されています。

幼保小の円滑な接続をめざす3つの「つなぐ」

幼稚園
認定こども園
保育所等

組織を
つなぐ

人をつなぐ

小学校等

教育をつなぐ

連携 → 接続

園・小学校等、市町村保育所等、認定こども園・幼稚園、保護者、教育関係者の協力による教育委員会等がつながる

園・小学校等・家庭・地域が一体となって、未来を切り拓くための資質・能力を育成しましょう。

園と小学校等が連携し、校区的カリキュラムを編成し、双方でカリキュラム・マネジメントの実現をめざしましょう。 P.2-3-4

鳥取県幼児教育センター

令和4年2月



申込み・問合せ先

鳥取県教育委員会事務局 中部教育局
学校教育担当 0858-23-3253



依頼文・報告書などの
様式は、中部教育局の
HPよりダウンロード
してください。

